

豊野小学校の沿革

北 部				南 部				
年度	月	日	沿革記事	年度	月	日	沿革記事	
明治8	3		公立糸石小学校が糸石・巢林二村児童約30人で糸石村字部田に設立。旧舞台を経て校舎にあてる。安見は通学路程が遠いため、分教室の形で寺子屋式の教育を始めた。	明治6			小学校令施行せられ、寺子屋をもって小学校教育を施す。下郷校は、浄教寺、中間校は常楽院。上郷校は、小熊野神社。	
	9	12	糸石村字田馬白木神社南側に移転。読書、算術、作文、習字の四科を主眼とした。	8			中間、上郷両校を合併して、小熊野小学校と称す。	
	10		安見、山崎両村で安見に安見小学校を開校。	10			下郷校を合併したが、後に再び下郷小学校は独立。	
	20	2	小学校令改正により、安見小学校と合併の指定を受け豊田尋常小学校と改称。	26			小熊野、下郷両小学校が合併し、小熊野尋常小学校と改称。	
	22	12	豊田尋常小学校の校名を取消し、糸石尋常小学校と安見尋常小学校に分離。	28			2カ年の高等小学校併設。	
	24	9	13	41			白石亮平第1代校長となる。	
	26		教場1棟が南東の暴風で倒壊。10月村内の四校舎合併の議起ころも論議決裂。	32			馬場篤信第2代校長となる。	
	33	7	17	37			江良武恵第3代校長となる。	
	41	3	31	38			高等小学校を廃し、再び小熊野尋常小学校となる。	
	43	2	23	42			林田亀彦第4代校長となる。	
大正2	3	31	山崎旦第3代校長となる。	43	5		新校舎増築落成。校地を大拡張する。	
	3	3	31	43	11	22	豊野南部尋常小学校と改称。	
	6	4	1	43	11	22	小早川忠一第5代校長となる。	
	8	4	1	大正5	7	4	5	2カ年程度の高等小学校を併置し、豊野南部尋常小学校と改称する。
	9	4	1	7	4	5	松本 寿第6代校長となる。	
	11	3		8			舛田文喜第7代校長となる。	
	14	3		9			西 大第8代校長となる。	
	15	3		14			伊藤孝止第9代校長となる。	
昭和7	3		舛田文喜第11代校長となる。	昭和3			塚本一二第10代校長となる。	
	14	4		6			藤芳末喜第11代校長となる。	
	17	7		7			河内山博第12代校長となる。	
	22	4		8			塚本一二第13代校長となる。	
	23	4		12			古田 広第14代校長となる。	
	24	4		14			岡崎金蔵第15代校長となる。	
	27	4		19			杉本友樹第16代校長となる。	
	28	4		21			星田 悟第17代校長となる。	
	34	4		22			白木満義第18代校長となる。	
				24			宮本 等第19代校長となる。	
				26			豊田忠章第20代校長となる。	
				30			岩崎隆義第21代校長となる。	
				34				
昭和35年合併				初代校長 岩崎 隆義				

年度	月	日	沿革記事
S35	4	1	54年の歴史をもつ南北両校が統合して、「豊野小学校」と称する。(南部511人 北部592人 安見分校41人)
	3		第1期工事(202坪、6教室)が完成。6年児童1週間収容。
36	3	23	第2期工事完了(707坪、西田組) 校旗制定(園田清光県議会議員寄贈)落成。式盛大に実施。
37	4	1	実質的統合合併。南部校体育倉庫を解体し、校舎北側に建立。北部校の便所を屋外便所に移転(益田喜一氏30万円寄贈)。校章制定(水晶山の水晶をとり、2つの小さな水晶は南北両校を表し、中央の大きな水晶は統合を意味し、桜は日本、中は豊かな田舎)。婦人会よりグラントピアノ寄贈(46万円)。
	9	30	給食室落成。10月1日より給食開始。

	10		校内売店を開始。
38	3	4	流感が猛威をふるい、欠席115人に達す。(学校閉鎖)
39	6	4	給食室西隣に機具倉庫一棟、体育倉庫一棟完成。
40	4	1	富田渡第2代校長となる。
	10	14	プール完成。
41	4	20	県教委研究委嘱校指定「保健体育」(41,42年度)。給食室に中学給食室併設。
	6	28	3年生男子2階から転落死事故。
42	12	6	県委嘱「保健体育」発表会。 2・3階鉄さん工事。
43			職員室、調理室蛍光灯工事。渡り廊下土間コンクリート工事。
44	4	1	蛇島勇第3代校長となる。
	11	1	当直廃止に伴い、自動火災報知器、防犯、耐火金庫設置。
	3	16	校歌制定。
45	7	13	家庭科流し台工事、調理台7台設置。
	12	18	屋内体育館完成。
46	4	1	奥村至第4代校長となる。 学校図書館整備(村費30万円)。
47	5	1	宇城地教委連絡協議会により学校図書館の研究委嘱。
	10	16	交通コーナー設置。
	2	26	学校図書館の研究発表会。
48	5	1	宇城地教委連絡協議会により学校図書館の研究委嘱。
	11	30	学校図書館研究発表会。
	2	23	放送施設落成(885万円)。学校創立百周年記念式典。
49	6	22	3年生男子水死事故。
	11	5	熊本県学校図書館研究大会を開く。
50	4	1	松井実第5代校長となる。
	7	25	井戸ポンプ交換(503,000円)。
	1	15	バックネット設置(595,000円)。
51	4	1	坂田九第6代校長となる。
	7	25	運動場整備工事(1,079,000円)。
52	8	31	屋外塗装工事(9,800,000円)。
	9	26	給食室工事(米飯給食)。
53	4	1	高野弘之第7代校長となる。
	4		県教委委嘱指定校(同和教育)。
54	4	1	幼稚園併設(2学級、校長園長兼任)。
	11	19	同和教育実践報告会(県教委指定)。
	3	26	幼稚園、児童館落成。
55	4	1	本田直臣第8代校長となる。新教育課程へ移行。 アスレチック工事(230万円)。
56	4	1	特殊学級を廃止
	7	6	1年男子登校中にはねられ死亡。
	3	23	国旗掲揚台完成。
	3	25	安見分校閉校式(分校73年の歴史)。
57	4	1	研究指定(地教委連絡協議会)1年目
	4	8	安見分校を本校に統合。スクールバス運用。 「希望の像」寄贈50万円(贈:渡邊勇氏)。
58	4	1	研究指定(地教委連絡協議会)「意欲を育てる体験学習」12月発表会。
	8	18	第9回熊日学童オリンピック女子ハンドボール大会で優勝。
59	4	1	江村勝昭第9代校長となる。
	8	18	熊日学童女子ハンドボール優勝。
	11	11	ハンドボール九州大会女子準優勝。
60	5	12	第36回全国植樹祭学校緑化功労賞受賞。
	8	18	熊日学童女子ハンドボール大会で優勝。
	11	27	ちり焼き場新設。
	2	24	運動場放送設備設置。
	3	25	屋外便所新設。
61	7		旧屋外便所を部活動室に改造工事(925,000円)。
	8	17	熊日学童ハンドボール大会で女子チーム優勝。
	11	17	豊野緑の少年団、第10回全国緑の少年団大会(宮崎市)に於いて活動優秀により表彰を受ける。(全国植樹祭)
	11	25	全九州ハンドボール大会で女子チーム準優勝。

62	4 7	30 12	文部省指定教育推進地域事業の研究指定校となる。(62~63年度) 県P連より「親子20分読書」の委嘱を受ける。(62~63年度)
63	4 4 11 3	1 30 16 30	奥村武第10代校長となる。 文部省指定教育推進地域事業(2年目)。 同和教育公開授業を村教育委員会と共催。 PTA親子読書推進により県P特別表彰。
平成元	7~8		大規模改装工事(屋根瓦葺き、サッシ設置、校舎外壁塗り替)。
2	4 7~8	1	杉本八朗第11代校長となる。交通安全意識高揚モデル校となる(平成4年度まで)。ボランティア活動普及事業協力校となる(平成4年度まで)。 大規模改装工事。
3	4 9 11	1 27 18	大槻光第12代校長となる。 台風19号襲来(屋根瓦、樹木被害大)。 小鳥小屋設置(松井建設 860,000円)。
4	8 8 9 11	1 27 1 18	女子ハンドボール全国大会出場(4位)。 学校給食センター起工式。 学校週5日制(第2土曜日)始まる。 豊野小PTAが文部大臣表彰。
5	4 7 12	7 20 20	学校給食センター落成式。 ふれあい広場設置。 農具倉庫建設
6	4 10	1 27	山本孝明第13代校長となる。 「豊野村の自然と史跡」パネル設置。
7	6 1	6 31	滑り台設置。 職員、来賓用便所設置。
8	11 11	22 25	「あいさつの碑」設置(前豊野村長舛井幸矢氏寄贈)。 プール改築工事起工式。
9	4	23	プール落成式。
10	4	1	石村達成第14代校長となる。地教委連絡協議会委嘱「学力充実」研究指定校となる(H10,11年度)。 女子ハンドボール全国大会出場(ベスト8)。
11	9 11 12	23 23 14	台風18号上陸(屋根瓦、樹木等被害大)。 熊日学童女子ハンドボール大会で優勝。 地教委連絡協議会委嘱「学力充実」研究発表。
12	7 12	1 14	町施行により、豊野町となる。 豊野町学社融合推進事業啓発大会。
13	7~8		家庭科調理室改装工事。
14	4 3	1 5	岩村秀雄第15代校長となる。新教育課程始まる。 新体育館完成。
15	3		校門等4カ所に門扉完成。
16	9 1	6 15	台風18号襲来(屋根瓦、樹木被害大) 5町が合併し宇城市立豊野小学校となる。
17	4	1	古賀秀一第16代校長となる。
18	4	1	教育特区(英語科)の導入。英会話科始まる。複製絵画設置(廊下・階段壁)。
19	4	1	2学期制開始(宇城市全小中)。
20	4	1	吉永公力第17代校長となる。特別支援学級が設置される。
21	4	1	県教委より家庭教育支援員が配置される。
22	4	1	堀内澄夫第18代校長となる。
23	4	1	中山義弘第19代校長となる。
24	3	27	新校舎落成。